

鋼製水槽用水処理バッグ工法

Filter Bag

フィルター バッグ



鋼製水槽が高機能水槽へ進化する

目的に合わせた接触材で
油分から濁水処理まで対応可能



株式会社 ウェスコット セントラル

www.wescotcentral.com

鋼製水槽を高機能水槽へ進化させるフィルターバッグが誕生。

狭隘な建設現場でも水槽一つで簡易的な水処理が可能に。

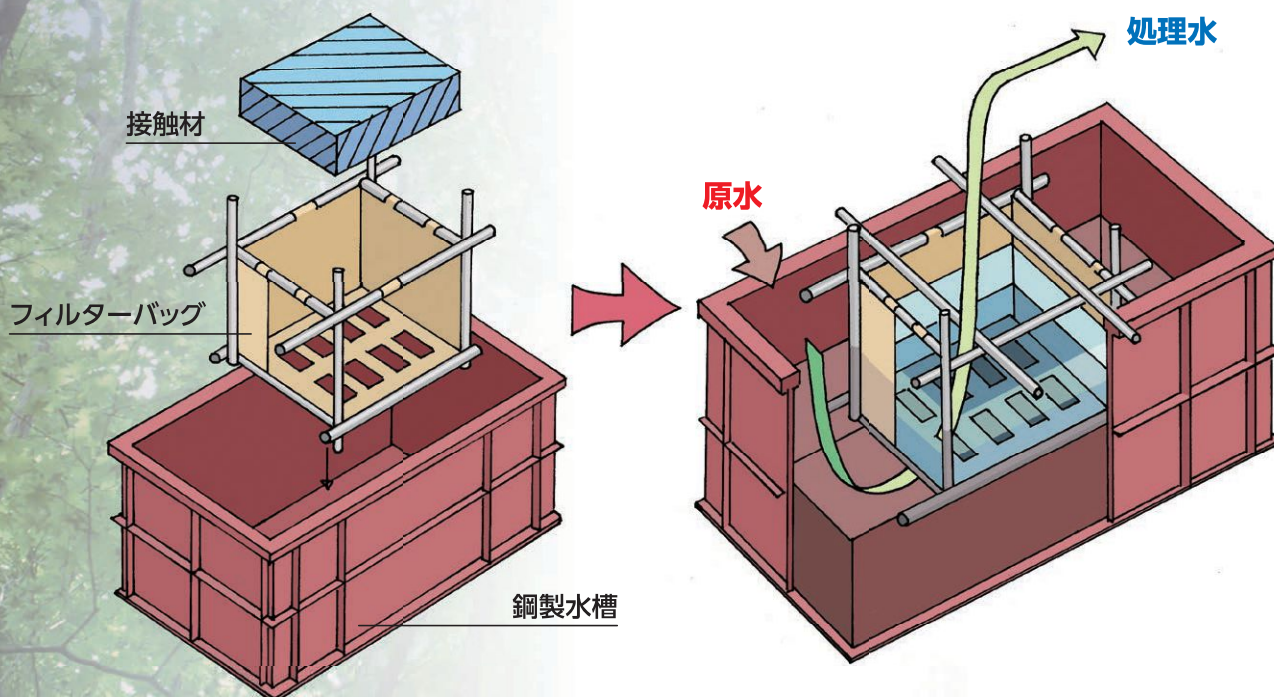
目的に合わせた接触材を組み合わせることで、
オリジナル高機能水槽を低コストで簡単にご使用いただけます。

Filter Bag

「フィルターバッグ」とは

フィルターバッグ

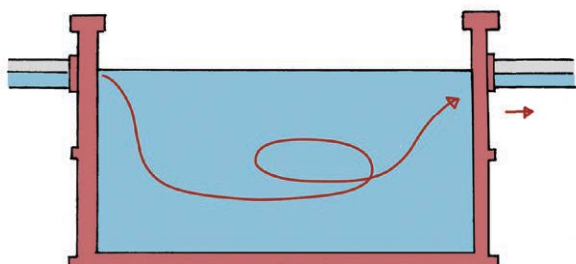
フィルターバッグは、単管パイプを用いて組立てることで骨組膜構造の水処理用バッグとしてご使用いただけます。バッグ内に接触材を設置し、通水させることで水処理が行えます。通水方向はバッグ底部に設けた開口部から上方に通水させる方式を採用しています。この方式を採用することで従来よりも効率的な水処理が可能となりました。また、目的に合わせた接触材を自由に組み合わせることが出来るので、複合水処理装置としてご使用いただけます。



高機能水槽のメリット

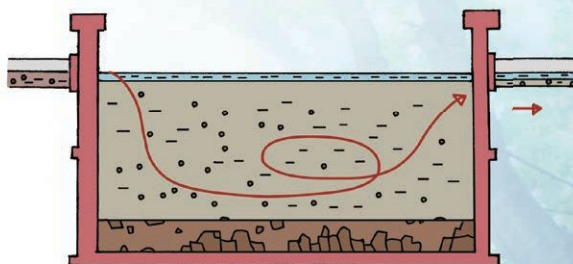
鋼製水槽を用いて水処理を行う場合、
流入から放流までの滞留時間を利用した自然沈降による水処理を行います。
また、上澄みを放流するため水面浮遊物が放流水と共に流出する可能性があります。

鋼製水槽通水イメージ(断面図)



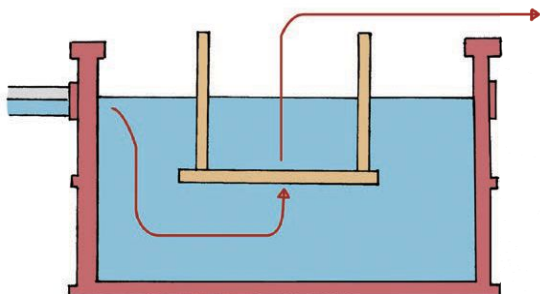
※鋼製水槽を利用した水処理の一例です。

鋼製水槽沈澱イメージ(断面図)

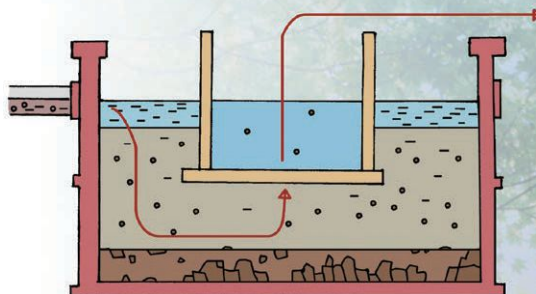


**フィルターバッグを設置した高機能水槽も
自然沈降を利用して水処理を行います。**

高機能水槽通水イメージ(断面図)



高機能水槽沈澱イメージ(断面図)



**従来の効果に加えフィルターバッグを設置した高機能水槽は、
次のメリットが期待されます。**

底部開口部から上方へ通水するメリット

底部開口部から上方へ通水させる方式を採用することで、従来よりも効率的な滞留効果が期待されます。

水面浮遊物質の流出低減メリット

底部開口部が常に水中に位置することで水面浮遊物の流出抑制効果が期待されます。

接触材との組合せメリット

フィルターバッグに各種接触材を組み合わせることで、高機能水槽単体で複合的な水処理を行うことが期待されます。

※処理水を排水する場合、事前に排水基準を満たしていることを確認のうえ排水してください。
※接触材の選定を行う場合、接触材のカatalog・取扱説明書をご確認のうえ適切に選定してください。
※フィルターバッグの効果は期待される効果であり、その効果を保証したものではありません。

フィルターバッグ特長

簡単設置

フィルターバッグは、単管パイプを用いて簡単に組立てることができます。水槽とフィルターバッグを固定する際もキャッチクランプなどの一般資材を用いて行うので、設置に伴う溶接作業がありません。

簡単メンテナンス

フィルターバッグは車両搭載型クレーンなどを用いて簡単に脱着できますので、水槽内の汚泥排出は従来通りの方法で行えます。また、フィルターバッグおよび接触材の簡易洗浄はハイウォッシャーを用いて簡単に行えます。

※接触材のメンテナンスを行う場合、接触材のカタログ・取扱説明書をご確認のうえ適切に行ってください。

※メンテナンス作業を行う際は十分な安全対策を講じてください。

効率的な処理

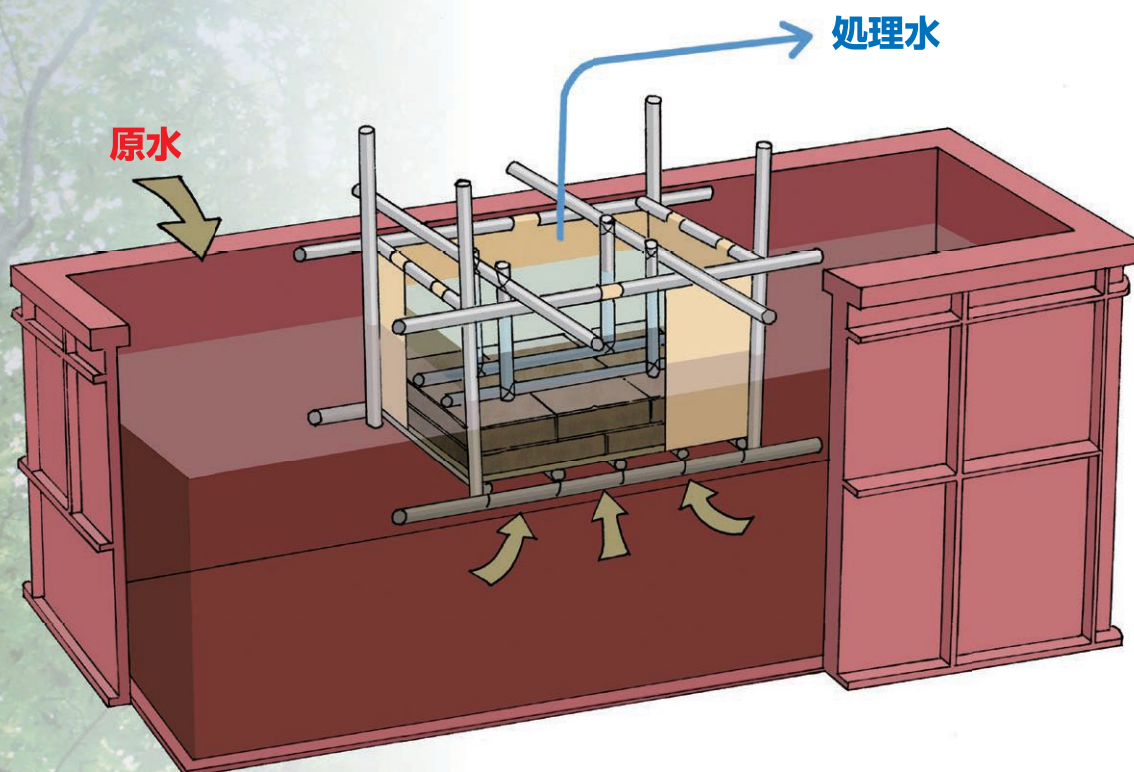
フィルターバッグは底部開口部から上方へ通水させる方式を採用しています。それにより水槽が満水時でも一定の滞留時間を確保しながら効率良く排水することが可能になります。

※排水を行う場合は水中ポンプをバッグ上部に設置し、上澄みを放流してください。

目的別で選べる接触材

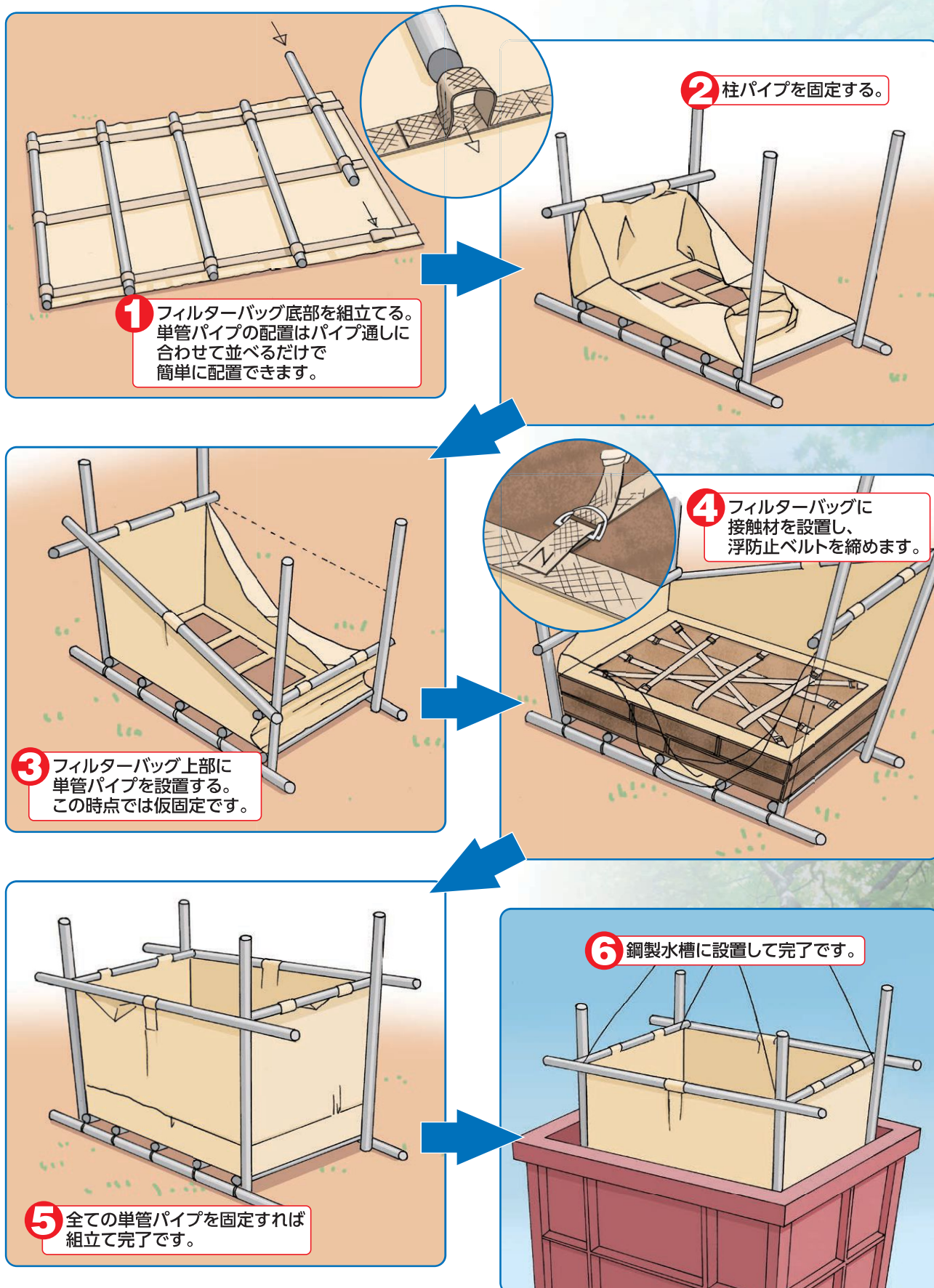
接触材は処理目的に合わせて選んでいただけます。異なる接触材を組み合わせることで複合的な水処理を行うことが可能になります。また、建設副産物を接触材として有効活用することも可能です。

※建設副産物を接触材として用いる場合は、事前に効果確認をされる事をお薦め致します。



フィルターバッグ組立て手順

フィルターバッグを組立てる際は、取扱説明書をお読みの上安全に作業を行ってください。



※吊上げ前にクランプの緩み・噛み合せ等に異常が無いことを確認し、安全な方法で吊上げ作業を行ってください。

接触材について

フィルターバッグに設置する接触材は全て別売になります。
目的に合った接触材を選定しご使用ください。



濁水対策用接触材

- 名 称：バイオログフィルターPAD
- 材 質：天然ヤシ繊維100%
- NETIS番号：QS-100035-VE（掲載期間終了）

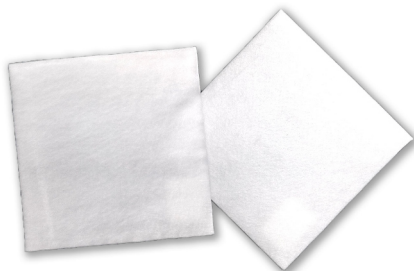
高密度かつ均一な状態で成形してあるヤシ繊維が土粒子を効果的に捕捉することで濁りを低減させます。



現地発生材リサイクル袋

- 名 称：エコログ
- 材 質：天然ヤシ繊維100%
- NETIS番号：*****

エコログに建設副産物（ウッドチップ・落葉・枝・貝殻など）を充填して接触材としてリサイクルできます。



油吸着用接触材

- 名 称：オイルキャッチャー
- 材 質：植物系天然繊維主体
- NETIS番号：QS-090037-VE（掲載期間終了）

天然繊維主体の油吸着マットです。水は吸わず、水面にこぼれた油分を選択して吸着させて油の流出を低減させます。自重の約30倍の鉱物油・動植物油・有機溶剤など、各種油を吸着させます。



pH調整用外付装置(炭酸ガス他)

- 名 称：中和ユニット、炭酸ガスpH処理装置
- 材 質：炭酸ガス、希硫酸、苛性ソーダ、硫酸バンド等
- NETIS番号：未登録

高アルカリ性排水のpH調整用に炭酸ガス、希硫酸等を使用した中和処理機です。酸性排水処理には苛性ソーダ等を使用する事で対応可能となります。

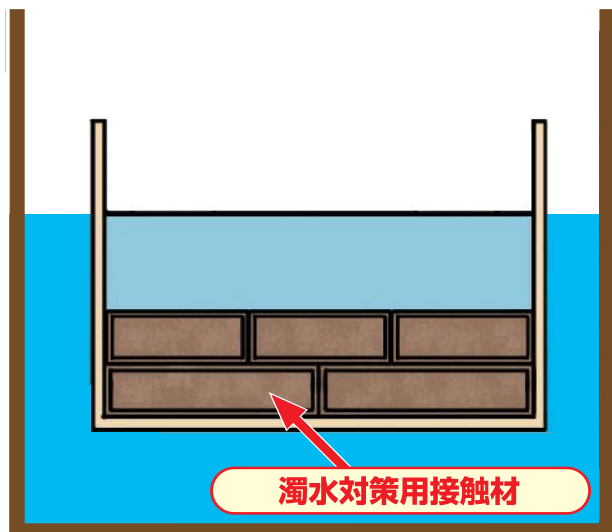
- 名 称：
- 材 質：
- NETIS番号：

※掲載されていない接触材をご使用いただくことも可能です。

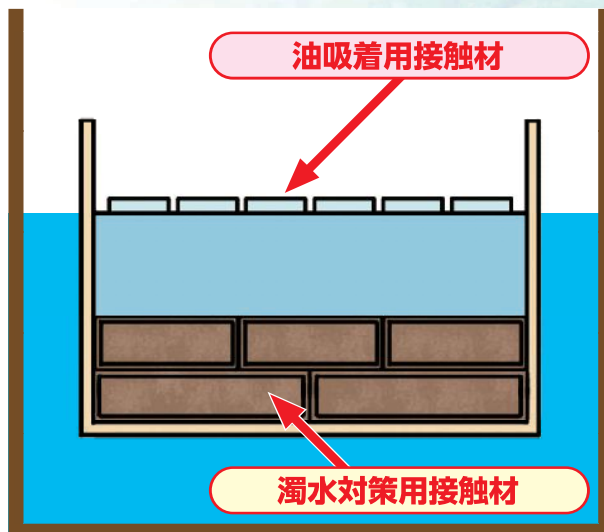
※接触材をご使用頂く場合、各接触材のカタログ・取扱説明書をお読みのうえ適切にご使用ください。

接触材組合せ参考例(断面図)

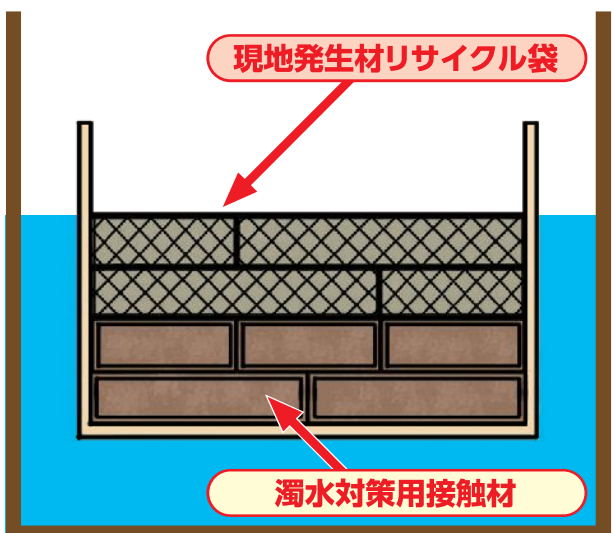
【濁水対策例】



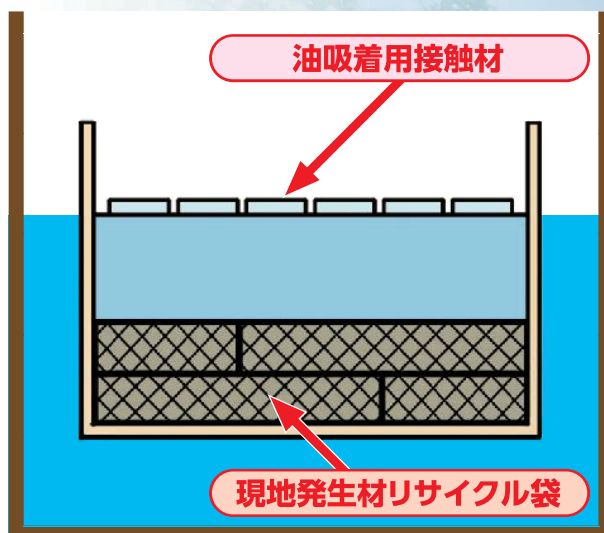
【濁水・油流出対策例】



【濁水対策・発生材リサイクル例】



【油流出対策・発生材リサイクル例】



【水槽サイズ別フィルターバッグ設置数について】

		水槽規格 (m)	最大設置数
水槽サイズ	5m ³	L:3.2 W:1.2 H:1.5	1セット
	10m ³	L:3.6 W:1.7 H:1.9	2セット
	20m ³	L:5.9 W:2.2 H:1.9	4セット

★排水方法について

フィルターバッグから処理水を排水させる場合は、水中ポンプを上部に設置し上澄みを放流させます。水中ポンプのサイズは接触材の透水能力や流入量から判断して適切なサイズを設置してください。鋼製水槽の放流口とフィルターバッグ側面を連結させる場合は、現地条件にあった方法をご検討のうえ安全に行ってください。

※一般的な内側寸法になります。

※フィルターバッグを設置する水槽は最小でもL=2m、W=1.2m程度の内寸が必要となります。

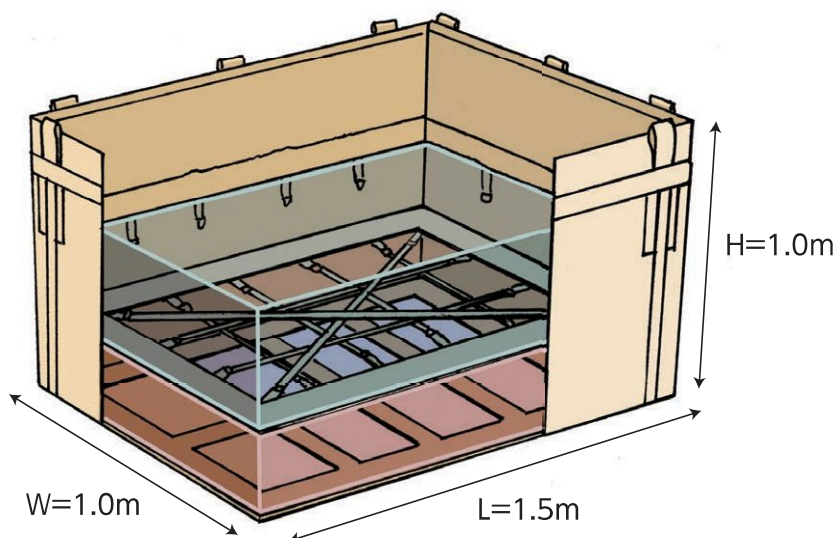
フィルターバッグ製品概要

【寸法】 長さ：1500mm
幅：1000mm
高さ：1000mm

【接触材設置スペース】 設置スペース：2箇所
容 量：約450L / 箇所
スペース = $L=1.5 \times W=1.0 \times H=0.32$ 単位: m

【材質】 本 体：ポリプロピレン100% UV加工
ベ ル ト：ポリプロピレン100% UV加工
最大吊荷重：約600kg
バッグ重量：約3kg

【フィルターバッグ参考図】



フィルターバッグを
安全にご使用
いただくために

- フィルターバッグは紫外線等により劣化します。定期的に製品の劣化状況を確認してください。劣化や破損が確認された場合は速やかに使用を中止し、安全に運転できるように交換および整備してからご使用ください。
- フィルターバッグの交換頻度は、使用条件や使用環境によって異なります。6～10ヵ月をおおよその目安に交換をお勧め致します。
- 吊上げ前にクランプの緩み・噛み合せ等に異常が無いことを確認し、安全な方法で吊上げ作業を行ってください。

製造・発売元

WESCOT 株式会社 ウェスコット セントラル

〒164-0012 東京都中野区本町1-31-6-7F

電話：03-6676-0169 FAX：03-6759-1017

www.wescotcentral.com

取扱店